



FIA  
**ASIA-PACIFIC  
RALLY  
CHAMPIONSHIP**



<https://rally-montre.com>



# モンテ

**MONTRE**  
7-9, June

# 2024

# Rally Guide 1

### 【注意】

この書類は案内書として作成されており、規則的な効果はありません。

規則については、2024 FIA 地域ラリー競技規則、2024 FIA APRC ラリー選手権競技規則、2024 年 JAF 国内競技規則、2024 年 JAF 日本ラリー選手権規定、2024 年 JAF 全日本ラリー選手権統一規則、MONTRE 2024 特別規則書および公式通知に従ってください。



## 目次

<b>1.大会概要</b>		<b>12.レッキ/GPSトラッキング</b>				
1.1	大会概要	4	12.1	レッキ要領	20	
1.2	MONTRE 2024 について	5	12.2	レッキ車両	20	
1.3	開催地について	6-8	12.3	レッキ用タイヤ	20	
1.4	MONTRE 2024 開催コンセプト	9	12.4	クルーの遵守事項	20	
<b>2.オーガナイザーの連絡先</b>		<b>12.5</b>		<b>交通規制</b>		
2.1	大会事務局	10	12.6	GPSトラッキング装置	20	
2.2	ラリーHQ	10	<b>13.車検/封印とマーキング、広告</b>			
2.3	メディア事務局および申込方法	10	13.1	公式車両検査について	21	
2.4	オーガナイザー	10	13.2	再車検について	22	
2.5	大会役員および競技会役員(予定)	11	13.3	広告およびラリープレート	22	
<b>3.プログラム</b>		<b>14.シェイクダウン</b>		22		
3.1	大会開始前のスケジュール(予定)	12	<b>15.スタート</b>			
3.2	大会期間中のスケジュール(予定)	12	22			
<b>4.エントリー</b>		<b>16.フィニッシュ</b>		22		
4.1	タイトル	13	<b>17.PR イベント</b>			
4.2	エントリー基準、参加台数	13	17.1	プレスカンファレンス	22	
4.3	エントリー受付期間	13	17.2	ラリーパーク	23	
4.4	エントリー先	13	17.3	セレモニアルスタート	23	
4.5	エントリー方法	13-14	17.4	セレモニアルフィニッシュ	23	
4.6	エントリーフィー	14	17.5	ファイナルプレスカンファレンス	23	
4.7	エントリーパッケージ	15	<b>18.メディア</b>			
4.8	エントリーフィーの支払い方法	15	23			
4.9	エントリーフィーの返金	15	<b>19.クレデンシャルと車両通行証</b>			
<b>5.サービスパーク</b>		<b>20.医療とセーフティサービス</b>				
5.1	サービスパークについて	16	20.1	緊急時のサービス	24	
5.2	フレキシサービスについて	16	20.2	医療施設	24-26	
5.3	サービス申込の注意事項	16	20.3	レッカーサービス	26	
5.4	サービスパークへのガソリンおよび 灯油の持ち込みについて	16	<b>21.総合案内</b>			
5.5	サービスパークでの注意事項	16	21.1	安中市エリア	26	
<b>6.無線</b>		16		21.2	高崎市エリア	26-27
<b>7.燃料・タイヤ</b>				21.3	藤岡市エリア	27
7.1	燃料	17	21.4	富岡市エリア	27	
7.2	タイヤおよびホイール	17	21.5	下仁田町エリア	27	
<b>8.車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き</b>				21.6	神流町エリア	27
8.1	日本の法律/通関手続き	17	21.7	上野村エリア	28	
8.2	車両に係る規則	17-18	21.8	南牧村エリア	28	
8.3	日本国内を運転する条件	18	<b>22.その他</b>			
8.4	保険	18-19	22.1	スペシャルステージ	28	
8.5	日本の交通法規の違い	19	22.2	スポンサー様およびラリーパークへの 出店等のお問い合わせ	28	
<b>9.ヘリコプター</b>		19		22.3	その他のクラスのラリーについて	28
<b>10.ホスピタリティーの手配</b>		19		22.3	その他のクラスのラリーについて	28
<b>11.ホテル/宿泊手配</b>		19		<b>23.アイティナリー</b>		
				29-30		
				<b>24.ルートマップ</b>		
				31-32		
				<b>25.HQ レイアウト</b>		
				33-34		

◆ ◆ ◆ 1 大会概要 ◆ ◆ ◆

1.1 大会概要



競技会名称	<b>MONTRE 2024</b>
競技タイトル(予定)	2024 FIA APRC Asia Rally Cup for Drivers and Co-Drivers 2024 FIA APRC Pacific Rally Cup for Drivers and Co-Drivers 2024年 JAF 全日本ラリー選手権
競技会の格式	FIA 公認 国際格式 FIA 公認番号 APRC/24 JAF 公認 国内格式 JAF 公認番号 2024-1110
開催日時	2024年6月7日(金) ~ 6月9日(日)
競技種目	スペシャルステージラリー
SSコース概要	舗装路(ターマック)
SS総距離・本数	SS総距離 約109km SS本数 10本(予定)

主催: JAF 公認クラブ トヨタモータースポーツクラブ (TMSC)  
JAF 加盟クラブ 上州オートクラブ (JAC)  
JAF 加盟団体 NPO 法人 MOSCO (MOSCO)

イベント共催: 安中市

後援: 群馬県・高崎市・藤岡市・富岡市・下仁田町・神流町・上野村・南牧村

協力: (株)キャロッセ ・ (有)ケーアイテサービスカンパニー ・  
(同)サンク ・ JMRC 関東ラリー部会 ・ JMRC 群馬ラリー部会 ・  
JMRC 埼玉ラリー部会 ・ ほか

## 1.2 MONTRE 2024 について

1983 年以前、群馬県内において“秋のやまびこラリー”という名称で開催されていた全日本ラリー選手権は 1984 年、群馬県内の多くのラリーチームが協力して開催することで名称を改め、“モンレー”とされました。当時のラリーは群馬県の赤城山、榛名山、妙義山の“上毛三山”の舞台を中心に展開されたことから、フランス語の“3つの名峰”(mont tres)という表記から、ラテン語文字表記の(Montres)となり、群馬県で開催される全日本ラリーは“モンレー”という名称で定着しました。

1984 年から 2003 年まで毎年開催された“モンレー”は多くの有名ラリードライバーを生み出すと同時に、数多くのドラマも生んで毎年盛大に開催されていましたが、2003 年に発生したアクシデントにより 2004 年から 2011 年まで開催を休止していました。その間、県内のラリー環境の改革や、安全面や運営面でのシステムの再構築化が図られ、2012 年 7 月、群馬県渋川市をホストタウンとし“JAF 全日本ラリー選手権 モンレー 2012 in 渋川”を再開、翌 2013 年も同様規模の大会を渋川市で開催し、2 日間で多くの観客を集め盛大な開催を行いました。

そして、2014 年から 2017 年は、競技性の高いラリー開催を目指し、開催場所を“モータースポーツ発祥の地”として知られる群馬県嬲恋村に移して開催し、広大な高原のロケーションでハイスピードのラリーを開催し多くの話題を集めたと同時に多くの方々にラリー観戦を楽しんでいただくことができました。

2018 年からは、路面をターマックからグラベルに変更し、さらにラリーの魅力をより引き出す開催となった結果、2019 年は FIA APRC ASIA RALLY CUP のタイトルを得て開催することになりました。

2020 年は、新型コロナウイルス感染の影響で中止となりました。

2021 年から、群馬南西部にフィールドを移し、多くの全日本ラリーイベントで味わえない、ラリーを堪能していただける設定で開催してまいりました。

2023 年は充電期間のお休みをいただき、今年 2024 年は、新たに安中市の協力の元、ラリーベースを安中市へ移し、アニメで有名になった碓氷峠の旧道と元妙義有料道路を使ったスペシャルステージで観戦できるよう準備しており、MONTRE2024 を堪能していただきたいと思い、スタッフ一同準備を始めております。

是非多くのエントラントの皆様に参加していただきたく、スタッフ一同お待ちしております。

MONTRE 2024 大会組織委員会一同





## 1.3 開催地について

### 1.3.1 安中市

安中市(あんなかし)は、関東地方の北西部、群馬県中部よりやや南西に位置する中核市です。

古くから中山道の街道上にあり、江戸時代には、板鼻・安中・松井田・坂本の宿場町が栄えており、中山道の重要な関所である碓氷関所も今の横川に設置されておりました。

安中市は、「温泉マーク」の発祥の地と呼ばれる磯部温泉、碓氷峠鉄道文化むらと峠の釜飯で有名な横川があり、市内には新島襄旧宅、旧安中藩武家長屋、五料茶屋本陣があります。MONTRE 開催の1ヶ月前の5月には、仮装して走れる「安政遠足侍マラソン」(安中市街地の武家長屋から碓氷峠旧道坂本宿の約20km)が毎年開催されております。(コロナにより未開催の年あり)



### 1.3.2 高崎市

高崎市(たかさきし)は、関東地方の北西部、群馬県中部よりやや南西に位置する中核市です。

古くから交通の要衝で、中山道(国道17号・国道18号)と三国街道(群馬県道25号高崎渋川線)の分岐点、関越自動車道と北関東自動車道の分岐点、上越新幹線と北陸新幹線の分岐点ともなるなど、全国有数の交通拠点都市です。新幹線の停車する高崎駅は群馬県の県庁所在地前橋市の玄関口ともなっており、群馬県の交通の中心地でもあります。

また、高崎市は古くから音楽に関する活動が盛んであることから、高崎市は「音楽のある街、高崎」と銘打っていて、日本の地方オーケストラの先駆けであり、二十数団体に及ぶ日本のプロオーケストラとしても三番目の長い歴史を誇る群馬交響楽団を生んだ土地です。現在でも群馬交響楽団が本拠地を置いており、三大都市圏でも県庁所在地でもない都市がオーケストラを持つのは日本唯一であります。また、市の自己予算と市民の寄付によって1961年に建設された群馬音楽センターは、その象徴的な存在です。



### 1.3.3 藤岡市

群馬県の南西部に位置する藤岡市(ふじおかし)は、総面積180.29km<sup>2</sup>で、市西部には赤久縄山(1,522m)と西御荷鉾山(1,286m)、東御荷鉾山(1,246m)、最南部には下久保ダムがあり、市域に鮎川、鎗川、烏川、神流川が流れ、緑と清流に恵まれた美しいまちです。

古くから栄えた藤岡市には、石器時代の住居跡や古墳時代の史跡が数多く残ります。室町時代には関東管領職にあった山内上杉憲実が平井城を築きました。江戸時代には日野絹の集散地として栄え、明治以降は高山社に代表される養蚕業の先進地、また、木材の集積地として発展しました。

おもな観光スポットとして、「桜山公園」では、11月から12月にかけて7,000本の冬桜が可憐な花をつけます。春にも花を咲かせる2度咲きの冬桜は国の名勝及び天然記念物に指定されています。「ふじの咲く丘」では、4月下旬から5月中旬にかけて全長250mの藤棚いっぱい藤の花が咲き誇り、多くの観光客の目を楽ませます。また、2014年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」として、世界文化遺産に登録された「高山社跡」などがあります。



### 1.3.4 富岡市

富岡市（とみおかし）は、関東平野の北西端に位置しており、市の中央部を西から 東に鎚川が流れており、市の西端には日本三大奇形のひとつとされる妙義山があります。この妙義山、春は桜が、秋は紅葉が綺麗で見応えがあります。交通としては上信越自動車道の富岡ICが市 内にあり、鉄道は上信電鉄上信線の駅が7 駅あります。

また、富岡市は世界遺産にもなった富岡製糸場が市の市街地にありあり、市内上信電鉄上信線一之宮駅近くには 1500 年の歴史ある一之宮貫前神社あります。他、市の北には、県立歴史博物館、市の南には、群馬サファリパークがあります。



### 1.3.5 下仁田町

下仁田町は、群馬県南西部、甘楽郡に属する町で、総面積のうち約 85%が山林及び原野で占められ、平坦部は極めて少なく、町の東部に鎚川流域の小規模な平野が形成されているほかは、大部分が山腹の複雑な傾斜地で、耕地の区画は狭く、生活基盤・産業基盤はいずれも良好とはいえませんが、美しい山並みや清らかな溪流など、豊かな自然に恵まれた農山村であり、古くは関東と信州を結ぶ街道により交通の要衝として栄えた歴史ある町です。

町の北部から西部の長野県境にかけて、妙義荒船佐久高原国定公園が広がり、この国定公園内には、妙義山や荒船山があり、日本最初の洋式牧場である神津牧場もあります。

また地球科学的に貴重な資源が多く、下仁田ジオパークとして日本ジオパークネットワークに加盟認定され、世界遺産として荒船風穴が登録されています。

特産物として、有名な下仁田ネギ、下仁田こんにゃくもあり、下仁田グルメとして、大正時代から伝わる下仁田の味、下仁田カツ丼、下仁田の特産品をぎゅっと凝縮した、下仁田すき焼きがあります



### 1.3.6 神流町

神流町（かんなまち）は、群馬県南西部に位置し、関東一の水質を誇る清流「神流川」が東西に流れ、自然豊かな西上州の山々に囲まれた「水」と「緑」に恵まれたまちです。

神流町といえば日本で初めて恐竜の足跡化石が発見されたことから「恐竜王国」として有名です。また、全国で最初に「鯉のぼり」をイベント化した元祖としても知られています。

春は、800 匹の鯉のぼりが雄大に空を泳ぐ「鯉のぼり祭り」、夏は清流神流川での川遊びができる「神流の涼」、秋は赤く染まった西上州の山々を舞台にランナーが駆け廻る「神流マウンテンラン&ウォーク」、そして冬は他では見られない鯉のぼりを使用したイルミネーションが楽しめる「かんなウインターイルミネーション」と四季折々に大自然を体感できるイベントで皆様をお迎えいたします。





### 1.3.7 上野村

上野村(うえのむら)は、群馬県の最西南端に位置し、東部は群馬県神流町、北部は群馬県南牧村、西部は長野県佐久穂町、北相木村、南相木村、川上村、南部は埼玉県秩父市の1市2町3村と隣接しています。

村域周辺は、御荷鉾荒船連山や三国連山など 1,000~2,000m級の山々が座し、険しい山野が総面積 181.86km<sup>2</sup>の 90%以上を占める、典型的な山村環境を形成しています。幹線道路は、神流川に沿った国道 299 号・国道 462 号で、藤岡地域及び秩父地域の市街地にそれぞれ 80 分程度、湯の沢トンネル経由で上信越道自動車道下仁田インターチェンジに約 40 分の道程となっています。

村の中央を流れる神流川は、関東地方の水資源を賄う利根川水系に属し、奥深い山々を源とする数多くの溪流群によって構成されています。その清らかで豊かな流れは、サケ科の溪流魚であるイワナやヤマメを育み、カジカの繁殖が見られます。また、神流川は、国土交通省の水質調査で平成 16~19 年度の 4 年連続して「関東一きれいな川」として認定されたほか、平成 20 年には、村域の「神流川源流」が、環境省による「平成の名水百選」に選ばれました。

太古の面影を残す上野村の豊かな自然を後世に残すため、その保護と整備に努めるとともに、上野村社会の安定的な存続を達成するため、定住希望者が多くなる村づくりに努めています。



### 1.3.8 南牧村

南牧村(なんもくむら)は標高 800m から 1,400m 前後の山々に囲まれた東西 15km 南北 8km の山村です。

春には、カタクリやひとつばなが咲く野山で、山歩きや山菜採り、野草摘み。夏には、イワナやヤマメのいる溪流で、釣りや沢遊び、滝めぐり。秋には、紅葉を楽しみながら、キノコ採りや木の実採り。冬には、枯れ葉を踏みながらの陽だまりハイキング。

大自然のふところに包まれ、四季それぞれに移り変わる南牧の自然時間を、感じてみませんか。





## 1.4 MONTRE 2024 開催コンセプト

群馬という日本で最もラリーが盛んな地で開催される“モンレー”は、2月の Rally of Tsumagoi と並び首都圏内で開催される全日本ラリーとして多くの注目を浴びており、全国のラリストが出場することを目指す憧れのイベントとも言われておりますが、開催には開催地域の自治体、地域住民の方々、警察などの関係官庁のご理解とご協力により運営されております。

今年は運営全体を トヨタ・モータースポーツ・クラブ、上州オートクラブ、NPO 法人 MOSCO が担当、そして関東一円から運営役員を選出し“モンレー2024 大会組織委員会”を結成し、群馬県南西部である安中市と藤岡市、高崎市、富岡市、下仁田町、神流町、上野村、南牧村を舞台に、参加者にはエキサイティングで魅力あるラリーを構築しようと準備に取り組んでいます

モンレーは首都圏に最も近い全日本ラリーとして多くの観戦者(ギャラリー)を集めており、これまでの実績が評価され、FIA APRC ASIA RALLY CUP タイトルも加わり、新型コロナウイルスが広まる前の孀恋では、観戦ステージとラリーパークに2日間で約2万人ものギャラリーを集めて盛大に開催されました。

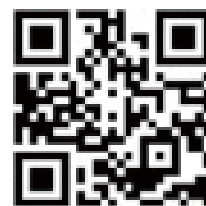
今年は大会の拠点を安中市を中心とする群馬県西部地域に移し、首都圏からのアクセスが容易な地域での開催となりますが、観戦ステージ、及びラリーパークにつきましては、ホームページに随時、情報を発信して参りますので、ホームページをご確認ください。



## ◆ ◆ ◆ 2 オーガナイザーの連絡先 ◆ ◆ ◆

### 2.1 大会事務局

**MONTRE 2024 大会事務局** (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13  
TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375  
WEB サイト: <https://rally-montre.com/>  
Eメール: [office@rally-montre.com](mailto:office@rally-montre.com)



### 2.2 ラリーHQ

**安中しんくみスポーツセンター**  
〒379-0116 群馬県安中市安中1531-1  
Rally HQ 専用電話 TEL 027-386-4365(転送電話)  
WEBサイト: <https://www.city.annaka.lg.jp/page/2388.html>



### 2.3 メディア事務局 および 申込方法

**MONTRE メディア事務局** (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13  
TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375  
WEB サイト: <https://rally-montre.com/media/>  
Eメール: [media@rally-montre.com](mailto:media@rally-montre.com)



「MONTRE 2024」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2024年4月10日(水)から5月16日(水)までに上記の「MONTRE」WEBサイトのメディアページよりご登録下さい。

### 2.4 オーガナイザー

◇トヨタ・モータースポーツ・クラブ (JAF 公認クラブ 13001 略称 :TMSC)

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビル B1

TEL: 03-3221-9950 FAX: 03-3221-9924

WEB サイト: <https://toyota-motorsports-club.jp/>

◇上州オートクラブ (JAF 加盟クラブ 10003 略称 :JAC)

〒373-0024 群馬県太田市上小林町128-2

TEL: 0276-25-0114 FAX: 0276-25-6996

◇NPO 法人 MOSCO (JAF 加盟団体 10003 略称 :MOSCO)

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13

TEL: 027-386-1365 FAX: 027-386-4375

WEB サイト: <https://www.n-mosco.com/>

Eメール: [office@n-mosco.com](mailto:office@n-mosco.com)



## 2.5 大会役員 及び 競技会役員 (予定)

### 組織委員会

組織委員長	高桑 春雄 (NPO法人 M.O.S.C.O. 代表理事)
組織委員	関谷 正徳 (トヨタ・モータースポーツ・クラブ会長)
	小関 高幸 (JAC 会長)
	鈴木 博 (NPO法人 M.O.S.C.O.)
	並木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長)

### 審査委員会

APRC審査委員長	Willard MARTIN (NZL)
APRC審査委員	Manoj DALAL (IND)
APRC審査委員	TBA (ASN派遣)
APRC審査委員会事務局	川田 輝
FIAオブザーバー	Manoj DALAL (IND)
JAF審査委員長	宮城 孝仁 (JAF)
JAF審査委員	佐藤 忠宜 (JAF)
JAF審査委員	小口 貴久
JAFオブザーバー	後藤 茂行 (JAF)
JAFオブザーバー	船越 潤 (JAF)
JAF技術アドバイザー	杉村 卓哉 (JAF)

### 競技役員

競技長(COC)	藤田 充宏 (MOSCO)
副競技長(DCOC)	安東 貞敏 (MOSCO)
副競技長(DCOC)	小野寺奈央 (MOSCO)
競技長補佐(コース)	福村 幸則 (うめぐみ)
競技長補佐(計時)	黒崎 直樹 (PRESTIGE)
競技長補佐(リザルト)	山口 昌也 (MOSCO)
技術委員長	織原 敏明 (RSCC)
事務局長	堀口 幹城 (CORSA)
事務局長補佐	高橋 浩司 (MOSCO)
メディアオフィサー	中島 正義
救急委員長	染宮 弘和 (RallyStream)
医師団長	TBA
大会医師	跡見 等 (外科医)
大会医師	TBA
大会医師	TBA
サービスパークコーディネーター	高橋 宏史 (MOSCO)
リグループコーディネーター	佐々木喜隆 (MOSCO)
リグループ・サービスパーク担当	丸山 高康 (RSCC)
WEBコーディネーター	小関 高幸 (JAC)
コンペティターリレーション(CRO)	丸山 尚人 (MSCC)

### ◆◆◆ 3 プログラム ◆◆◆

#### 3.1 大会開始前のスケジュール（予定）

月日	時間	アイテム	ロケーション
4月 8日(月)	9:00	特別規則書発行	<a href="https://rally-montre.com/">https://rally-montre.com/</a>
4月10日(水)	9:00～ 9:00～	参加申込受付開始 メディア登録申請開始	<a href="mailto:entry@rally-montre.com">entry@rally-montre.com</a> <a href="mailto:media@rally-montre.com">media@rally-montre.com</a>
5月 3日(金)	21:00	早期参加申込特別料金受付締切	<a href="mailto:entry@rally-montre.com">entry@rally-montre.com</a>
5月13日(月)	9:00	ラリーガイド2発行	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>
5月16日(木)	21:00 21:00	参加申込受付終了 メディア登録申請締切	<a href="mailto:entry@rally-montre.com">entry@rally-montre.com</a> <a href="mailto:media@rally-montre.com">media@rally-montre.com</a>
5月28日(火)	21:00	エントリーリスト発表	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>
6月 2日(日)	21:00	ロードブック・ルートマップ発行	大会事務局

#### 3.2 大会期間中のスケジュール（予定）

月日	時間	アイテム	ロケーション
6月 6日(木)	14:00～21:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	15:00～20:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:00～20:00	サービス受付1	ラリーHQ
	16:00	公式掲示板設置	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>
	16:00～20:00	参加受付1/レッキ受付1/参加確認1 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
6月 7日(金)	5:00～20:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	5:00～19:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	5:30～ 8:00	参加受付2/レッキ受付2/参加確認2 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
	6:00～11:00	サービス受付2	ラリーHQ
	6:30～17:40	レッキ	
	8:00～12:00	メディア受付	安中しんくみスポーツセンター体育館内 メディアセンター
	9:00～17:00	公式車両検査	安中しんくみスポーツセンター駐車場内 公式車両検査エリア
	12:00～12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター
	17:00～	第1回審査委員会	安中しんくみスポーツセンター体育館内 審査委員会室
	17:30～18:00	プレスカンファレンス	メディアセンター
18:00	LEG1 スタートリスト発表	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>	
6月 8日(土)	06:00～22:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	06:00～21:30	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	08:00～	LEG1 ラリースタート	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	18:28～ (予定)	LEG1 フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	19:00 (予定)	LEG2 スタートリスト発表	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>
6月 9日(日)	5:00～20:30	ラリーヘッドクォーター(HQ)オープン	安中しんくみスポーツセンター体育館内
	5:00～20:00	サービスパークオープン	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	6:30～	LEG2 スタート	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:15～ (予定)	LEG2 フィニッシュ	安中しんくみスポーツセンター駐車場
	15:20～ (予定)	最終車両検査(APRC)	安中しんくみスポーツセンター駐車場内 車検場
	15:40～ (予定)	最終車両検査(全日本・その他クラス)	安中しんくみスポーツセンター駐車場内 再車検エリア
	16:00～16:30	ファイナルプレスカンファレンス	メディアセンター
	17:00 (予定)	暫定結果発表	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>
	17:30 (予定)	正式結果発表	<a href="https://rally-montre.com">https://rally-montre.com</a>



## ◆◆◆ 4 エントリー ◆◆◆

### 4.1 タイトル

#### 4.1.1 FIAタイトル

- FIA APRC Asia Rally Cup for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC Pacific Rally Cup for Drivers and Co-Drivers

#### 4.1.2 JAFタイトル

- 2024年全日本ラリー選手権

### 4.2 エントリー基準、参加台数

本ラリーは国際格式のラリーですが、2022年より開催国のASN発給の国内ライセンス保有者は、国際ライセンスに切り替えることなく、参加可能となります。

海外で発給されたライセンス保持者は、その国のASNから許可証を受けるか、エントリーフォームに確認印を得なければなりません。

すべてのカテゴリーの参加台数上限は70台です。それ以上のエントリーがあった場合は、オーガナイザーが選考の権利を有し、APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP への参加申込者はエントリーが保証されます。

APRC ASIA RALLY CUP にエントリーする場合は、ドライバーと参加者が同一であっても、競技ライセンスの他に参加者ライセンスが必要になります。

### 4.3 エントリー受付期間

エントリー受付開始 2024年 4月10日(水) 9:00 から

エントリー受付締切 2024年 5月16日(木) 21:00 まで

※当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局に依頼する参加者は4月30日までにお申込みください。

### 4.4 エントリー先

住所 : 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13  
名称 : NPO法人 M.O.S.C.O. ラリー事務局  
Tel : 027-386-4365  
Fax : 027-386-4375  
E-Mail : [entry@rally-montre.com](mailto:entry@rally-montre.com)  
URL : <https://rally-montre.com>

### 4.5 エントリー方法

エントリーはオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申し込み期間中に上記大会事務局に E-mail にてお申込みください。 E-mail: [entry@rally-montre.com](mailto:entry@rally-montre.com) (郵送/FAXでの申込は受付ません)

下記の提出書類のうち、エントリーフォームと誓約書の原本には署名のうえ、参加受付時に提出してください。

#### 4.5.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 提出書類

- ・ エントリーフォーム一式
- ・ プロモーション情報
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・ 車検証の写し (日本国内登録車両のみ)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書 (海外から一時輸入される車両)
- ・ 臨時運行許可証申請に必要な書類 (該当車両のみ)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え
- ・ 画像データ (ドライバー、コドライバー、参加車両)
- ・ 誓約書 (原本に署名のうえ、参加受付時に提出してください)

#### 4.5.2 全日本ラリー選手権・その他のクラス 提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ アンケート(プロモーション情報)
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式、支払い明細書
- ・ 車載カメラ使用申請書 (車載カメラを使用する場合)
- ・ 参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・ 車検証の写し (日本国内登録車両のみ)
- ・ 車両登録国のASNが発行するカルネの証明書 (海外から一時輸入される車両)
- ・ 臨時運行許可証申請に必要な書類 (該当車両のみ)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書
- ・ 画像データ(ドライバー、コドライバー、参加車両)
- ・ 誓約書 (原本に署名のうえ、参加受付時に提出してください)

#### 4.6 エントリーフィー

##### 4.6.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP および 全日本ラリー選手権JN-1クラス

通常料金 1台 220,000円

早期参加申込特別料金 1台 210,000円 (5月3日21:00までに参加申込手続きが完了する参加者)

上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記・訂正・不備による追加提出も含む)には、1件につき 5,000 円の事務手数料が必要になります。

※全日本ラリー選手権JN-1クラス参加者は全てAPRCポイントを取得できます。

##### 4.6.2 全日本ラリー選手権(JN-2～JN-6クラス・その他のクラス)

通常料金 1台 180,000円

早期参加申込特別料金 1台 170,000円 (5月3日21:00までに参加申込手続きが完了する参加者)

上記費用には、4.7 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれません。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記・訂正・不備による追加提出も含む)には、1件につき 5,000 円の事務手数料が必要になります。

##### 4.6.3 臨時運行許可証について

上記金額に加えて、臨時運行許可証取得代金が必要です。エントリーブックレットに記入して申し込んでください。

##### 4.6.4 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.5.1 (APRC ASIA RALLY CUP) または 4.5.2 (全日本ラリー選手権・その他のクラス) の誓約書を除く全ての書類の提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とします。なおクレジットカード決済の場合は対象になりませんのでご注意ください。また、内容の変更・書類の差し替え・訂正・追記・追加提出になった場合には早期参加申込特別料金が認められないとともに、1件につき 5,000 円の事務手数料が必要になります。



#### 4.7 エントリーパッケージ

	ASIA RALLY CUP PACIFIC RALLY CUP 全日本ラリー選手権JN-1クラス	全日本ラリー選手権 JN-2 ~ JN-6 クラス その他のクラス
ラリーガイド1	Webサイト	Webサイト
特別規則書	Webサイト	Webサイト
ラリーガイド2	Webサイト	Webサイト
ロードブック	2	1
ルートマップ	2	1
公式プログラム	4	2
エントラントパス	2	2
サービスクルーパス	5	5
ゲストパス	1	—
サービスパーク車両駐車証	2	1
サービスパークスペース	5m × 10m	5m × 7.5m

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込み下さい。  
また、サービスパークにスペースの余裕が無いので、追加スペース・追加車両駐車証の要望は受付できません。

#### 4.8 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、他の支払いは申込と同時に下記銀行口座へお振込みください。

##### 振込先

【銀行名】群馬銀行  
 【店名】沼田支店(210)  
 【預金種目】普通預金  
 【口座番号】1482223  
 【口座名義】  
トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ  
 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.  
 【略称】トクヒ) モスコ

##### Wire Transfer Instructions

**Payment Currency** : Japan, Yen (JPY)  
**Bank Name** : Gunma Bank Numata-branch  
**City, Province or Territory**: Numata-ctiy Gunma  
**Country** :Japan  
**Bank Account Number** :210-1482223  
**Account Name** :Tokuteihieirikatsudouhoujin  
 M.O.S.C.O.  
**Swift Number** :GUMAJPJT

※ 支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とします。小切手は不可。

クレジットカードでお支払い希望の方は下記のWeb サイトより、お支払いください。

なお、クレジットカード決済の場合は早期参加申込特別料金の対象になりませんのでご注意ください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



#### 4.9 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金されます。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)  
 但し、ラリー開催15日前以降に大規模な災害等および新型コロナウイルス感染拡大等により開催中止とせざるをえない状況となった場合は総参加費用の70%を返金します。
- 3) オーガナイザーは不可抗力(各自のASNIにより正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者に総参加費用の50%を返金します。

## ◆◆◆ 5 サービスパーク ◆◆◆

### 5.1 サービスパークについて

サービスパークは、群馬県安中市 安中しんくみスポーツセンター駐車場 に設置されます。  
路面は舗装です。  
サービスパークのオープンは6月6日(木) 15:00 です。  
※時間前の入場は一切できません。

### 5.2 フレキシサービスについて

参加クルー全員、フレキシサービスを受けることができます。

### 5.3 サービス申込の注意事項

今回のサービスパークはスペースに余裕がありませんので、追加スペースの要望は受付られません。  
他チームとの合同サービスの場合は、申込時に申請してください。

### 5.4 サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みについて

サービスパークへのガソリンおよび灯油の持ち込みは、金属製の携行缶によるものとし、1チームの最大持ち込み量は 40 リットル未満とします。また、保管時は十分火気に注意してください。

### 5.5 サービスパークでの注意事項

- ・サービスパークは参加者に割り振ったスペース以外にサービス関係車両の駐車スペースはありません。サービス申込記載の積載車等大型車、移動用の車両は、指定の場所に駐車してください。駐車スペースには限りがありますので、必ずサービス申込に車両を申請してください。
- ・サービスパークは突風が吹く場合もありますので、対応できる服装の準備や強風でサービステント等が飛ばされないよう対策をお願いします。
- ・サービスパークにはゴミ箱の設置は有りませんので、必ずゴミは全てお持ち帰りください。
- ・安中しんくみスポーツセンターは喫煙所以外、全面禁煙です。
- ・ジャッキ、リジトラック等を使用する場合は舗装面の保護のため、当て板等を使用し舗装面を保護してください。
- ・車両整備時に、舗装を汚さないように、ブルーシート等で、舗装面を保護してください。
- ・サービスパーク内は火気厳禁です。

## ◆◆◆ 6 無線 ◆◆◆

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する場合は、4月30日までに当該装置の使用周波数、型番および出力等の必要事項を無線局諸元調書に記入し事務局まで提出してください。提出された無線局諸元調書によっては日本国内で使用できない場合があります。

## ◆◆◆ 7 燃料/タイヤ ◆◆◆

### 7.1 燃料

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加者はFIA国際モータースポーツ競技規則の付則J項252.9条に適合したFIA燃料の使用が認められます。その場合は参加者が各自で手配し、オーガナイザー指定の場所まで燃料を持参することとします。

全日本ラリー選手権・その他のクラスの参加者は、公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油することとします。

## 7.2 タイヤおよびホイール

### 7.2.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加者

7.2.1.1 ハンドカットおよびトレッドパターンの変更が認められ、タイヤマーキングは行いません。

7.2.1.2 タイヤの使用量は制限されません。

ただし、全日本ラリー選手権のポイントも希望す参加者は 7.2.2 に従うこと。

### 7.2.2 全日本ラリー選手権 および その他のクラス 参加者

7.2.2.1 タイヤおよびホイールの使用規則は2024年全日本ラリー選手権統一規則に従います。

7.2.2.2 リエゾン区間でのタイヤウォーム(蛇行走行や急加減速走行等)の行為は一切禁止します。タイヤウォーム行為を行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されます。

## ◆◆◆ 8 車両と部品の日本への持込と運転に必要な手続き ◆◆◆

### 8.1 日本の法律/通関手続き

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通りです。

#### (1) FIAカルネ

FIAカルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国のASNから発行されます。なお、FIAカルネで通関をする際には、JAFが発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入してはなりません。

注意:ジュネーブ条約(ジュネーブで1949年に締結された「道路交通に関する条約」)国以外の国から車両を輸入する場合は、FIAカルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

※カルネ名義人以外の方が当該車両を使用する場合は、前もって日本での通関時に所定の申請書による届出が必要です。

#### (2) ATAカルネ

ATAカルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時、必要になります。ATAカルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することは出来ません。

#### (3) PRO FORMA INVOICE

PRO FORMA INVOICEの使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。

高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

### 8.2 車両に係る規則

本ラリーに参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則J項あるいはJAF国内競技車両規則(ライトポット、排気音量、etc.)に合致していなければなりません。



## 8.2.1 クラス

### 8.2.1.1 APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP

参加可能な車両は、2024年FIA地域ラリー競技規則 12条及び2024年FIA地域ラリー競技規則 V4(APRC) 12条に適合する車両(参加を認められたナショナルカー/リージョナルカーを含む)であり、車両クラスは2024年FIA地域ラリー競技規則 12.1条に示されます。

尚、APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP のポイントを獲得を希望する参加者は、参加申込期限までに下記URLより事前にAPRC登録を行う必要があります。 <https://rally-montre.com/competitors>

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP に参加し、且つ2024年JAF全日本ラリー選手権のポイントも取得を希望する参加者は、特別規則書付則7 全日本ラリー選手権、その他のクラスの特別規則 に従ってください。

### 8.2.1.2 全日本ラリー選手権

2024年JAF日本ラリー選手権規定 第2章に適合する車両。

### 8.2.1.3 その他のクラス

2024年JAF日本ラリー選手権規定に適合する車両に加え、RF車両での参加を認めます。

## 8.2.2 海外登録の車両について

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。

(a) JAFから発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類(翻訳されたもの)。

この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。

(b) 自賠責保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約6,500円で加入することができます。

(c) ラリー保険。ラリーカーやレッキカーに対しこの保険をかけることをお奨めします。この保険には第三者賠償責任保険も含まれ、保険料は気筒容積によりますが、約25,000円です。

エントリーブックレットに、車両の輸入に関するセクションがあります。上記の(b)と(c)の加入に関しては、車両について詳細をご記入ください。

## 8.3 日本国内を運転する条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は1949年に締結されたジュネーブ条約下で発行されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している参加者は、JAFによる翻訳が必要になります。この翻訳と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。

ジュネーブ条約締結国および上記以外の免許証を所持している参加者は、外免切替が必要です。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

英語: <https://english.jaf.or.jp/driving-in-japan/drive-in-japan/>

日本語: <https://jaf.or.jp/common/visitor-procedures/switch-to-japanese-license>

## 8.4 保険

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入することとします。海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険により以下の特約内で加担されます。(ドル表示は1米ドル=150円の場合)

### 8.4.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険

1) 死亡: 最大100,000,000円(約666,000米ドル)

2) 入院: 7,500円(約50米ドル)/1日 (事故日より最大180日を限度とする)

3) 通院: 5,000円(約33米ドル)/1日 (事故日より180日以内の通院について、最大90日を限度とする)

#### 8.4.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険

1) 対人:最大無制限

2) 対物:最大5,000,000円(約33,000米ドル) (スペシャルステージを含む)

3) 搭乗者:最大5,000,000円(約33,000米ドル)

※入院は事故日より180日を限度とする。

※通院は事故日より180日以内、最大90日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はLEG1のスタート時点から、フィニッシュまで、もしくはリタイヤ、失格までが有効です。たとえオーガナイザーの発行するプレートをつけていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはなりません。

#### 8.4.3 日本国内登録車両の競技用保険

日本国内登録車両は本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければなりません。

保険金額は対人2000万円以上、対物200万円以上、搭乗者1000万円以上とします。

搭乗者についてはJMRC共済制度(見舞金)も可とします。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。

競技用自動車保険申込書を「MONTRE 2024」ホームページよりダウンロードして申し込んでください。

※[注意] 4.3参加受付期間を参照してください。

#### 8.4.4 クルー以外のチーム関係者損害保険

1) 死亡:最大10,000,000円(約66,600米ドル)

2) 入院:5,000円(約33米ドル)/1日

保険掛金 1名/1口のみ 550円(約3.6米ドル) (1週間有効)

※入院、通院の日数の上限は事故日より180日以内で、入通院合計で180日を限度とします。

### 8.5 日本の交通法規の違い

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。特に下記は注意してください。

全体的に道路標識は国際基準に合致してはいますが、「止まれ」の標識は六角形ではなく、逆三角形で海外の「Give Way」の標識に似ています。

全ての車両は踏切で必ず停止しなくてはならず、通過する前に列車が来ないことを確認しなければなりません。

スピード標識で規制されていない道路は、町の中心部は40km以下で、その他の地域は60km以下で走行しなければなりません。

詳細は下記警視庁WEBサイトより確認ください。

[https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/multilingual/english/traffic\\_safety/traffic\\_rules/index.html](https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/multilingual/english/traffic_safety/traffic_rules/index.html)

## 9 ヘリコプター

本ラリー開催地域は山間地で、民間航空機の飛行が厳しく制限されている地域のため、ラリーのサポートを目的としてヘリコプターを使用することは大変困難です。

それでも使用を検討される場合は、4月6日までに事務局にお問い合わせください。

## 10 ホスピタリティーの手配

コーポレートホスピタリティーについては事務局にお問い合わせください。

## 11 ホテル/宿泊施設

エントリーフィーには宿泊費は含まれていませんので、各自で手配ください。

本ガイド29~32ページをご確認ください。

## ◆ ◆ ◆ 12 レッキ/GPSトラッキング ◆ ◆ ◆

### 12.1 レッキ要領

- 12.1.1 レッキは6月7日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われます。  
レッキ受付は参加受付/参加確認と同時に6月6日(木) 16:00~20:00 および 6月7日(金) 5:30~8:00  
にラリーHQにて行われ、各クルーはレッキカード及び車両識別カードを受け取ってください。
- 12.1.2 レッキスケジュールの詳細については特別規則書付則2に従うこととします。

### 12.2 レッキ車両

本ラリーに使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とします。参加者が各自手配してください。

### 12.3 レッキ用タイヤ

レッキ走行で使用できるタイヤは、一般的な舗装用タイヤに限ります。(ハイグリップタイヤは使用できません)  
パンク等でタイヤ交換を行う場合は、上記と同等品を使用することとします。

### 12.4 クルーの遵守事項

- 12.4.1 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けなければなりません。
- 12.4.2 各クルーは、指定時間内において各スペシャルステージを原則2回走行することができます。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とします。

### 12.5 交通規制

- 12.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければなりません。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければなりません。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動作を目視または計測機器、写真ビデオによって監視することがあります。また後述のトラッキングシステムを用いて監視することもあります。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合があります。
- 12.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはなりません。これに違反した場合は2024年FIA地域ラリー競技規則 34.2条により競技長によって罰則を課します。

### 12.6 GPSトラッキング装置

#### GPSセーフティトラッキングシステム

2024年FIA地域ラリー競技規則 18.2条により全車GPSセーフティトラッキングシステムの搭載が義務付けとなっていますので、本ラリーでは RallyStream のトラッキングシステムを使用します。

また本ラリーでは全車同一条件でのトラッキングを行うため、RallyStream用の端末(iPhone8)・SIMカードおよび充電ケーブル(USB-A~Lightning)はオーガナイザーが用意し、レッキ受付時に参加者に貸与いたします。ラリー終了後は速やかにHQに返却してください。

貸与費用 1セット 15,000円 (エントリーブックレットに記載し申し込み下さい。)



## ◆ ◆ ◆ 13 車検、封印とマーキング、広告 ◆ ◆ ◆

### 13.1 公式車両検査について

#### 13.1.1 公式車検の場所と日時

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場内 公式車両検査エリア

日時：2024年6月7日(金) 9:00～17:00

すべての車両のギャボックスとデフおよび予備のギャボックスとデフのマーキング及び、すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2024年6月4日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われます。

#### 13.1.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができます。

#### 13.1.3 ウィンドウ/ネット

サイドおよびリヤウィンドウに飛散防止フィルムの使用を義務付けます。詳細についてはFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこととします。

#### 13.1.4 クルーの安全器材

クルーは国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホモロゲーションされたドライバークローズ、グローブ、シューズ、ヘルメット、バラクラバ、FHRヘルメット、FHRなどすべて安全な衣類と器材を装着しなければなりません。公式車両検査時に各クルーの装備を確認するので必ず公式検査場にお持ちください。

なお全日本ラリー選手権JN-2～6・その他のクラスの参加者も、公認アンダーウェアは義務付けではありませんが、装着を強く推奨します。

#### 13.1.5 騒音レベル

FIAカルネおよび関税定率法で一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければなりません。

#### 13.1.6 国内の特別条件

政府の許可なく無線を使用することはできません。無線機の使用を希望する場合は、4月6日までに事務局に申請してください。

#### 13.1.7 安全燃料タンク

APRC参加車両はFIA国際モータースポーツ競技規則付則J項第253条14項で定めるFIA公認の安全燃料タンク装着を推奨します。

#### 13.1.8 キルスイッチ

APRC参加車両はFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.14に合致するサーキットブレーカーの装着が義務付けられます。また全日本ラリー選手権・その他のクラスの車両も装着を強く推奨します。

#### 13.1.9 消火装置

APRC参加車両はFIA国際モータースポーツ競技規則J項253.7条に従った消火装置の取付が義務付けられます。

#### 13.1.10 競技車両に搭載する物

非常用停止表示板(三角)2枚、片面に赤字「SOS」もう片面には緑字で「OK」と書かれたA3のカード2枚(車内の取出ししやすい位置に置いておくこと)、非常用信号用具(発煙筒・赤色灯)、牽引用ロープ、救急薬品

#### 13.1.11 セーフティラッキングシステムの取り付け

本ラリーではスマートフォン(iOS)を使用します。

#### 13.1.12 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合は、参加申込時に車載カメラ使用申請書の提出が必要です。

また公式車両検査までに取り付けられていなければなりません。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けられ、許可を受けていない場合の撮影は禁止します。

なお、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰属されますので、オーガナイザーに画像の提出を求められる事があります。

※今年より車カメラの取り付け状態は安全確保のため厳しく制限されているので注意願います。

## 13.2 再車検について

### 13.2.1 再車検の場所と日時

場所：安中しんくみスポーツセンター駐車場内 再車検エリア

日時：2024年6月9日(日) 15:20頃～(予定)

## 13.3 広告及びラリープレート

### 13.3.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許されます。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許されます。広告サイズは、フロントウィンドウは上部より高さ10cm、リヤウィンドウは上端部より高さ8cmを超えないものとします。

### 13.3.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は特別規則書 付則4に従って広告スペースを確保しなければなりません。

### 13.3.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とします。

### 13.3.4 ラリープレート及びゼッケン

APRC ASIA RALLY CUP / PACIFIC RALLY CUP 参加者には、オーガナイザーが2024年FIA地域ラリー競技規則 27条 28条 および29条に従い、ラリープレートとゼッケンパネル一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は罰金54,000円を課します。

全日本ラリー選手権・その他のクラスの参加者には、JAF規定のゼッケン一式を支給します。これらは特別規則書に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければなりません。これに違反した場合は審査委員会に報告されます。

## ◆◆◆ 14 シェイクダウン ◆◆◆

本ラリーでは実施しません。

## ◆◆◆ 15 スタート ◆◆◆

日時 2024年6月8日(土) 1号車 8:00～

場所 安中しんくみスポーツセンター内 スタートエリア

方法 来賓によるスタートフラッグの合図により順次スタートします。

スタート間隔はオフィシャルにより指示されます。

## ◆◆◆ 16 フィニッシュ ◆◆◆

日時 2024年6月9日(日) 1号車 15:17～(予定)

場所 安中しんくみスポーツセンター内 フィニッシュエリア

方法 各カテゴリーのクラス上位入賞チーム(1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行います。他対象外のクルーはオフィシャルの指示によりパルクフェルメに誘導されます。

## ◆◆◆ 17 PRイベント ◆◆◆

### 17.1 プレスカンファレンス

日時 2024年6月7日(金) 17:30～18:00

場所 安中しんくみスポーツセンター内 メディアセンター

内容 APRC、全日本ラリー選手権トップクルーの記者会見

## 17.2 ラリーパーク

日時 2024年6月8日(土) ~ 9日(日)  
場所 安中しんくみスポーツセンター  
内容 詳細はホームページにて随時状況発信予定

## 17.3 セレモニアルスタート

前ページ「15 スタート」に記載の通り

## 17.4 セレモニアルフィニッシュ

前ページ「16 フィニッシュ」に記載の通り

## 17.5 ファイナルプレスカンファレンス

日時 2024年6月9日(日) 16:00~  
場所 安中しんくみスポーツセンター メディアセンター  
内容 APRCTップフィニッシュクルーの記者会見

## ◆◆◆ 18 メディア ◆◆◆

「MONTRE 2024」を取材するには、事前登録が必要となります。事前登録は2024年4月10日(水)から5月16日(水)までに下記の「MONTRE」WEBサイトのメディアページよりご登録下さい

**MONTRE メディア事務局** (NPO 法人 MOSCO 高崎事務所内)  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13  
TEL 027-386-4365 / FAX 027-386-4375  
WEB サイト: <https://rally-montre.com/media/>  
Eメール: [media@rally-montre.com](mailto:media@rally-montre.com)

## ◆◆◆ 19 クレデンシャルと車両通行証 ◆◆◆

クレデンシャルと車両通行証の詳細はラリーガイド2に示します。



◆◆◆ 20 医療とセーフティサービス ◆◆◆

20.1 緊急時のサービス

緊急時の連絡先は下記の通りです。

火災および救急車	119
警察	110

20.2 医療施設

**公立碓氷病院** 内科、外科、脳神経外科、小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、  
 歯科、歯科口腔外科外科 ※土日祝日休診（救急外来なし）  
 群馬県安中市原市 1-9-10 TEL:027-385-8221



<https://usui-hospital.jp>



**公立藤岡総合病院** 内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、  
 アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、歯科口腔外  
 科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線診断科、  
 放射線治療科、麻酔科、病理診断科、救急科、外科、整形外科、脳神経外科  
 群馬県藤岡市中栗須 813-1 TEL:0274-22-3311



<http://www.fujioka-hosp.or.jp/>



**下仁田厚生病院** 内科、外科、整形外科、眼科、小児科、泌尿器科、皮膚科  
群馬県甘楽郡下仁田町大字下仁田 409 TEL:0274-82-3555



<https://www.shimonitakosei-hosp.jp>



**公立富岡総合病院** 内科、消化器科、循環器科、整形外科、泌尿器科、小児科  
群馬県富岡市富岡 2073-1 TEL:0274-63-2111



<https://www.tomioka-hosp.jp/>



※ラリー当日は夜間、土曜の休日診療日に当たるため、症状に合った病院を指定することは困難です。  
救急車は必要ないが、症状にあった病院を知りたい、という場合は下記に問合せください。

**救急テレホンサービス**

- 高崎市： 027-325-0011
- 富岡甘楽地域： 0274-64-0099
- 藤岡多野地域： 0274-23-6699

## 三次救急(救命救急センター)

初期(一次)及び二次救急医療施設の後方病院として、医療施設及び救急搬送機関から重篤患者を24時間体制で受け入れます。直接の受け入れはできません。(救急車、ドクターヘリでの搬送になります)

救急処置が必要な場合はラリーHQより救急車を手配します。

## 独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター

群馬県高崎市高松町 36 TEL:027-322-5901

<https://www.tomioka-hosp.jp/>



### 20.3 レッカーサービス

各ステージにオーガナイザーが用意するレッカー車が配置されており、SS内でのトラブルの場合は、SSコースの外まで、オーガナイザーで用意したレッカー車で搬送します(実費の費用が発生します)。上記以外の搬送を希望する場合は、ラリーHQにご相談ください。

## ◆ ◆ ◆ 2 1 総合案内 ◆ ◆ ◆

### 21.1 安中市エリア

#### 21.1.1 総合案内

安中市みりよく創出部観光課

〒379-0292 群馬県安中市松井田町新堀245 安中市役所 松井田庁舎 一階

TEL:027-382-1111 FAX:027-386-4111

#### 21.1.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://www.city.annaka.lg.jp/page/2082.html>

### 21.2 高崎市エリア

#### 21.2.1 総合案内

一般社団法人高崎観光協会

〒370-0849 群馬県高崎市八島町222 高崎モンレー2階

TEL:027-330-5333 FAX:027-330-5334

<http://www.takasaki-kankouyoukai.or.jp/>

Mail:[info@takakan.org](mailto:info@takakan.org)



## 21.2.2 宿泊案内

高崎市観光課 高崎おでかけナビ

[https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2023032400066/files/odekake\\_hyoushi.pdf](https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2023032400066/files/odekake_hyoushi.pdf)

## 21.3 藤岡市エリア

### 21.3.1 藤岡市観光協会

藤岡市観光協会事務局(藤岡市商工観光課)

〒 375-0015 群馬県藤岡市中栗須327

TEL:0274-40-2317 FAX:0274-24-4414

<https://www.fujioka-kanko.net/>

Mail: [syoko@city.fujioka.gunma.jp](mailto:syoko@city.fujioka.gunma.jp)

### 21.3.2 藤岡市観光案内所

〒375-0005 群馬県藤岡市中1131-8 (道の駅かららん藤岡 観光物産館内)

TEL:0274-50-9933 FAX:0274-50-9934

Mail: [fuji-kanko@blue.ocn.ne.jp](mailto:fuji-kanko@blue.ocn.ne.jp)

## 21.4 富岡市エリア

### 21.4.1 総合案内

一般社団法人富岡観光協会

〒370-2316 群馬県富岡市富岡1151-1 まちなか観光物産館「お富ちゃん家(ち)」内

TEL:0274-62-6001 FAX:0274-67-7775

<https://www.tomioka-silk.jp/>

### 21.4.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://www.tomioka-silk.jp/stay/>

## 21.5 下仁田町エリア

### 21.5.1 総合案内

下仁田町観光協会

〒 370-2603 群馬県甘楽郡下仁田町大字馬山3766-11

TEL:0274-67-7500

<http://kanko.shimonita.jp/>

### 21.5.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://www.town.shimonita.lg.jp/kanko/m03/m04/01.html>

## 21.6 神流町エリア

### 21.6.1 総合案内

神流町観光協会

〒370-1504 群馬県多野郡神流町万場40 (こいこい会館内)

TEL:0274-57-3305

<http://town.kanna.gunma.jp/kanko/>

### 21.6.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。

<https://kannamachi-nohaku.com/stay/>

## 21.7 上野村エリア

### 21.7.1 総合案内

一般社団法人 上野村産業情報センター  
〒370-1617 群馬県多野郡上野村大字檜原310-1  
TEL0274-20-7070 FAX0274-59-2520  
<http://www.uenomura.jp/index.html#tourism>

### 21.7.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。  
<http://www.uenomura.jp/tourism/stay/index.html>

## 21.8 南牧村エリア

### 21.8.1 総合案内

南牧村振興整備部  
TEL 0274-87-2011 FAX 0274-87-3628  
[http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content\\_id=1](http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content_id=1)

### 21.8.2 宿泊案内

下記の宿泊案内ページを参照してください。  
[http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content\\_id=7](http://www.nanmoku.ne.jp/modules/kanko/index.php?content_id=7)

## ◆ ◆ ◆ 22 その他 ◆ ◆ ◆

### 22.1 スペシャルステージ

Stage No.	Stage Name	Distance
SS 1 / 5	Youkura Touge	14.99 km
SS 2 / 6	Ghost Tunnel Part2	10.06 km
SS 3 / 4	Old Usui Touge	9.58 km
SS 7 / 10	Grandma.Kimura Short	14.32 km
SS 8 / 9	Myougi	5.78 km

※詳細につきましては特別規則書または公式通知にて示されます。

### 22.2 スポンサー様およびラリーパークへの出店等のお問い合わせ

スポンサー様、およびラリーパークへのご出店のご希望につきましては下記にお問い合わせください。  
また今後の情報につきましては、ラリーガイド2および公式WEBサイトをご確認ください。

合同会社サンク

〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-5-21-202

TEL: 044-850-5115 / FAX: 044-850-5116

Eメール: [info@cinq-5.co.jp](mailto:info@cinq-5.co.jp)

### 22.3 その他のクラスのラリーについて

MONTRE 2024 では選手権対象外のクラスも同時に計画しています。詳細は特別規則書(草案)およびラリーガイド2で案内します。

◆◆◆ 2 3 アイティナリー ◆◆◆

アイティナリー / ITINERARY  
(暫定版 / Draft)

2024 FIA APRC Asia Rally CUP

2024 FIA APRC Pacific Rally CUP

2024 JAF ALL JAPAN Rally Championship Rd.5

Version1.3 - 27 February 2024

Start (Section 1 / 2)		Saturday, 8 June 2024			(Sunrise 4:26, Sunset 19:02)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
Ceremonial Start - Annaka Shinkumi Sports Center						
0	Rally Start (Annaka Shinkumi Sports Center)					8:00
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[10.20]		(0.15)	(8:15)
<b>1</b>	Distance to next refuel	(25.05)	(66.02)	(91.07)		
1	Aokura		38.86	38.86	1:00	9:00
<b>SS1</b>	<i>YoukuraTouge 1</i>	<b>14.99</b>				9:03
2	Sumaizuku		17.53	32.52	0:45	9:48
<b>SS2</b>	<i>Ghost Tunnel Part2 1</i>	<b>10.06</b>				9:51
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[19.83]		(0.34)	(10:25)
<b>2</b>	Distance to next refuel	(9.58)	(72.28)	(81.86)		
3	Prefectural Border		61.15	71.21	1:20	11:11
<b>SS3</b>	<i>Old Usui Touge 1</i>	<b>9.58</b>				11:14
3A	Parc Fermé IN		20.76	30.34	0:45	11:59
3B	Parc Fermé OUT / Flexi Service IN				(0:10)	
	(Flexi) Service A (Annaka Shinkumi Sports Center)	(34.63)	(138.30)	(172.93)	0:20	
3C	Flexi Service OUT / Regroup IN					
3D	Regroup OUT					12:59
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[10.20]		(0:16)	(13:15)
<b>3</b>	Distance to next refuel	(9.58)	(53.75)	(63.33)		
4	Prefectural Border		40.80	40.80	1:05	14:04
<b>SS4</b>	<i>Old Usui Touge 2</i>	<b>9.58</b>				14:07
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[23.15]		(0:49)	(14:56)
<b>4</b>	Distance to next refuel	(25.05)	(69.97)	(95.02)		
5	Aokura		40.63	50.21	1:15	15:22
<b>SS5</b>	<i>YoukuraTouge 2</i>	<b>14.99</b>				15:25
6	Sumaizuku		17.53	32.52	0:45	16:10
<b>SS6</b>	<i>Ghost Tunnel Part2 2</i>	<b>10.06</b>				16:13
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[34.96]		(1:04)	(17:17)
<b>5</b>	Distance to next refuel	(0.00)	(10.36)	(10.36)		
6A	Parc Fermé & Technical Zone IN		45.32	55.38	1:20	17:33
6B	Parc Fermé OUT - Flexi Service IN				(0:10)	
	Flexi Service B (Annaka Shinkumi Sports Center)	(34.63)	(144.28)	(178.91)	0:45	
6C*	Flexi Service OUT / Over Night Parc Fermé IN					
All cars (except restarting cars) must be returned to Parc Fermé no later than						20:30
<b>Saturday totals</b>		<b>69.26</b>	<b>282.58</b>	<b>351.84</b>		

\* Early check-in permitted

NOTE: SS2~TC3 use expressway (pay)



Version1.3 - 27 February 2024

Re-Start (Sections 3 / 4)		Sunday 9 June 2024			(Sunrise 4:26, Sunset 19:02)			
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due		
6D	Parc Fermé OUT / Service IN					6:30		
Service C (Annaka Shinkumi Sports Center)					0:15			
6E	Service OUT					6:45		
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Dr.Drive Self Tomioka IC)		[12.24]		(0:18)	(7:03)		
6	Distance to next refuel	(14.32)	(78.78)	(93.10)				
7	Kamihino		37.05	37.05	0:55	7:40		
SS7	<i>Grandma.Kimura Short 1</i>	14.32				7:43		
RZ	Refuel - Gas Station (Cosmo Oil New Nanjai SS)		[41.73]		(1:17)	(9:00)		
7	Distance to next refuel	(5.78)	(35.84)	(41.62)				
8	Kamiosaka		60.63	74.95	1:40	9:23		
SS8	<i>Myougi 1</i>	5.78				9:26		
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Wing AnnakaKudari SS)		[16.94]		(0:33)	(9:59)		
8	Distance to next refuel	(5.78)	(61.72)	(67.50)				
8A	Parc Fermé IN		27.36	33.14	0:50	10:16		
8B	Parc Fermé OUT / Flexi Service IN				(0:10)			
Flexi Service D (Annaka Shinkumi Sports Center)					(20.10)	(125.04)	(145.14)	0:20
8C	Flexi Service OUT / Regroup IN							
8D	Regroup OUT					11:16		
9	Kamiosaka		25.82	25.82	0:40	11:56		
SS9	<i>Myougi 2</i>	5.78				11:59		
RZ	Refuel - Gas Station (ENEOS Dr.Drive Self Tomioka IC)		[25.48]		(0:43)	(12:42)		
9	Distance to next refuel	(14.32)	(71.06)	(85.38)				
10	Kamihino		50.29	56.07	1:20	13:19		
SS10	<i>Grandma.Kimura Short 2</i>	14.32				13:22		
10A	Technical Zone IN		46.25	60.57	1:30	14:52		
10B	Technical Zone OUT				0:10	15:02		
Service E (Annaka Shinkumi Sports Center)					(20.10)	(122.36)	(142.46)	0:10
10C*	Service OUT - Finish Holding Area IN					15:12		
	Podium Finish - Holding IN				(0:05)	(15:17)		
	Final Parc Fermé IN							
Sunday totals		40.20	247.40	287.60				

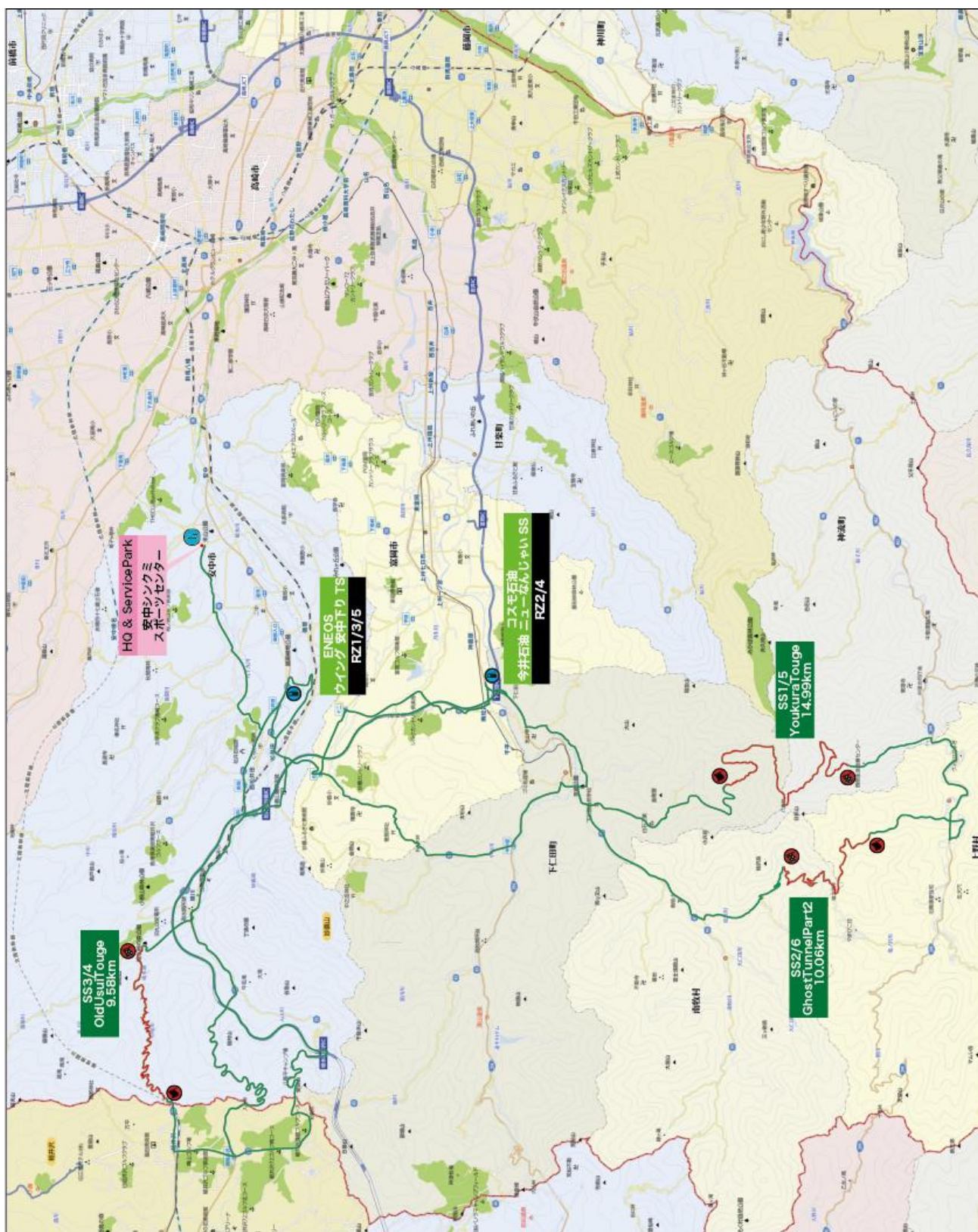
\* Early check-in permitted

NOTE: SS7~TC8 / SS9~TC10 use expressway (pay)

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	6SS	69.26	282.58	351.84	19.7
Sunday	4SS	40.20	247.40	287.60	14.0
Total	10SS	109.46	529.98	639.44	17.1

Note: Tyre Warming Zones are not included in the distances

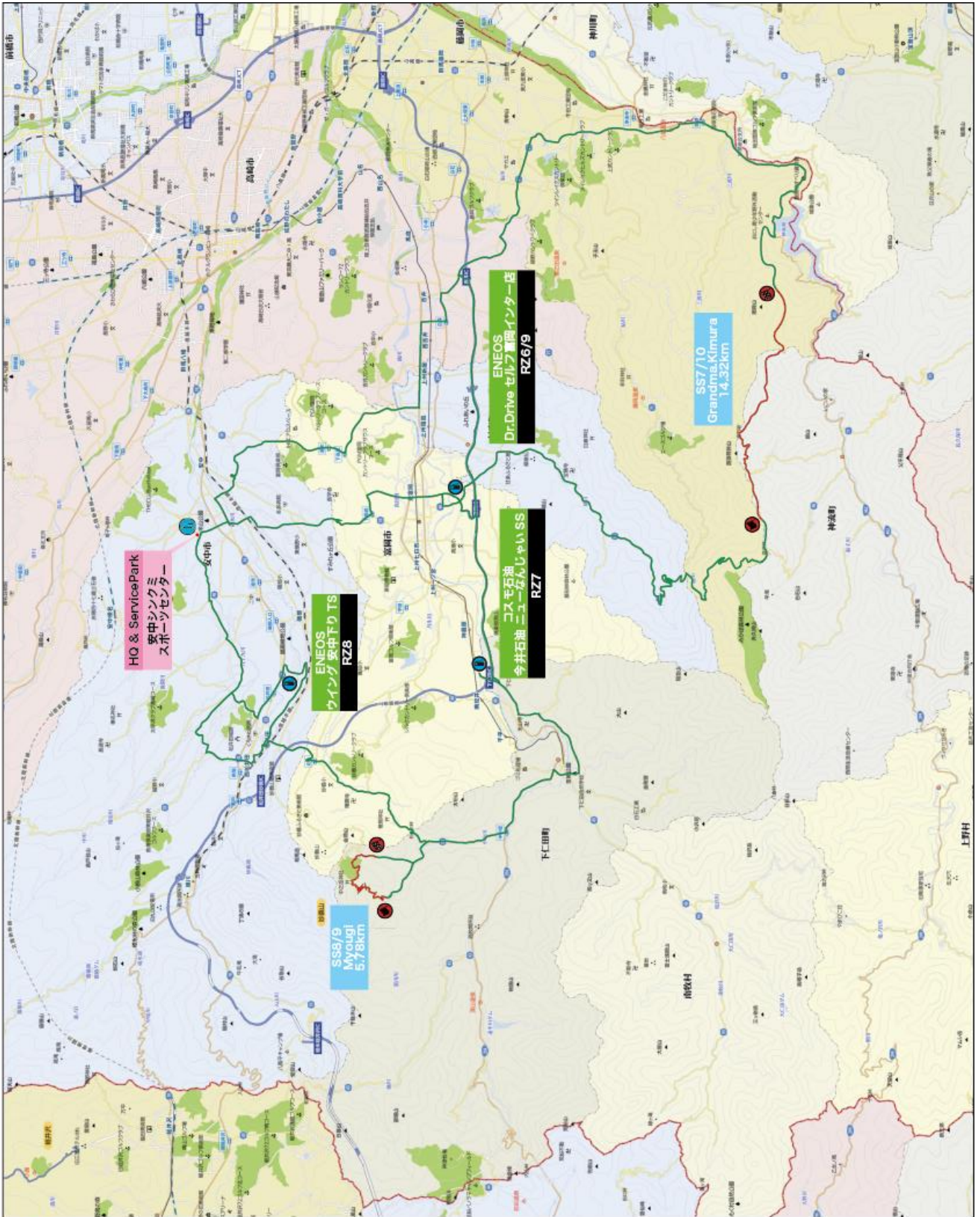
◆ ◆ ◆ 24 コースMAP ◆ ◆ ◆



MONTRE 2024  
REG1  
6月8日(土)  
コース案  
ver 1.0

SS	Start	Finish
liaison	Service Park	指定給油所





MONTRE 2024  
REG2  
6月9日(日)  
コース案  
ver 1.0

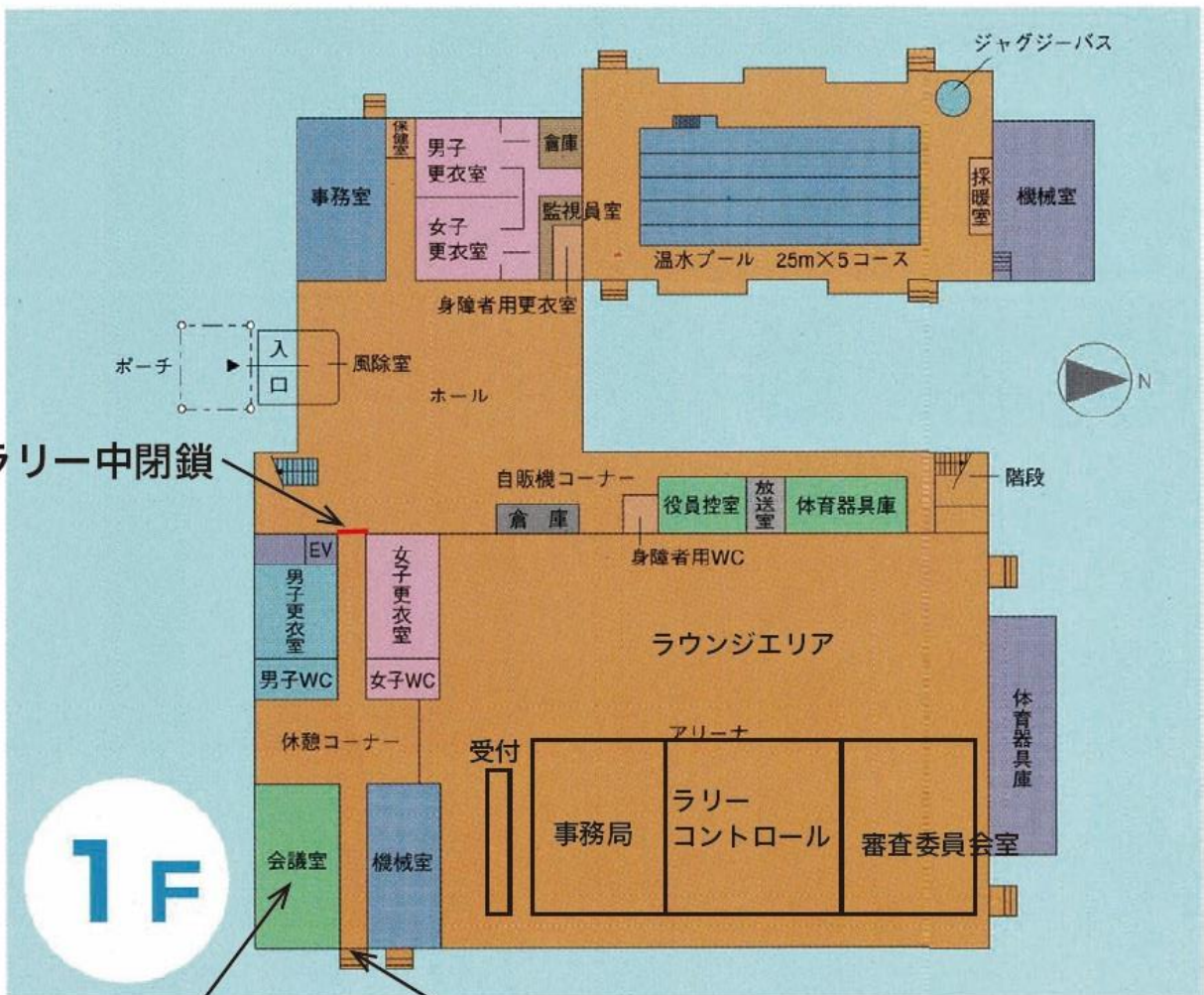
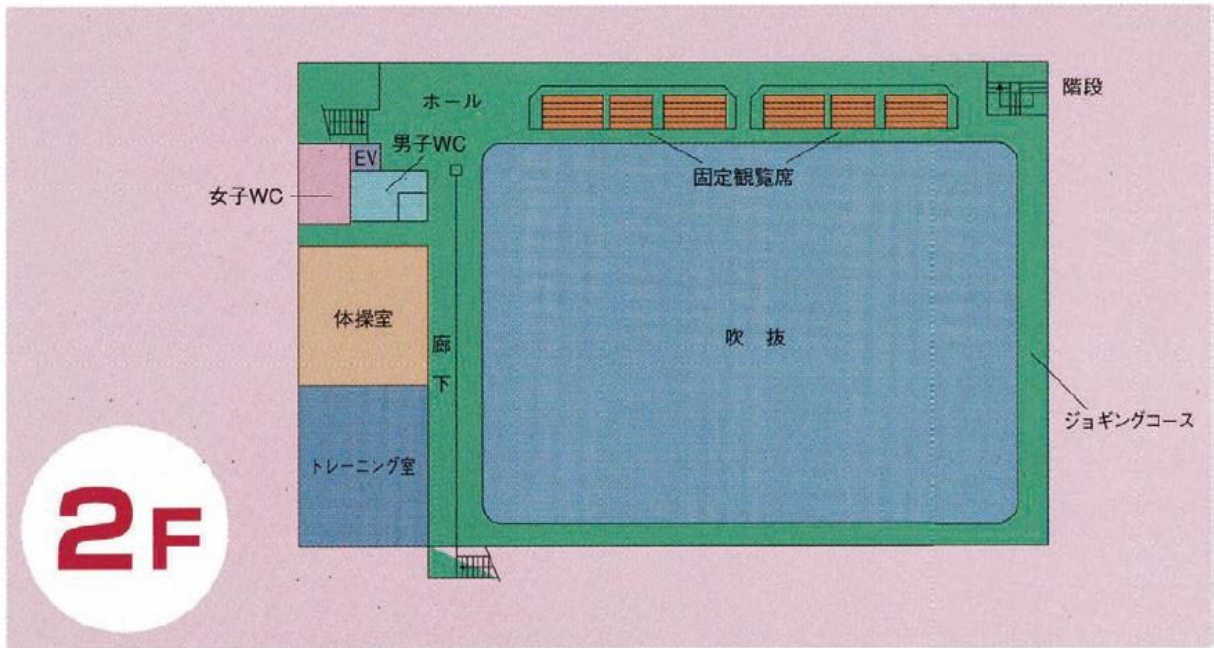
SS	Start	Finish
liaison	Service Park	指定給油所



◆◆◆ 25 HQレイアウト ◆◆◆







ラリー中閉鎖

メディアセンター

ラリー関係者出入口

**M O S C O**  
**MOTOR SPORTS COORDINATE**